



命の重さ 命の大切さ

昨日、愛知県の中学校で、3年生の男子生徒が同じ学年の男子生徒に腹部を刺され、搬送先の病院で亡くなるという、あまりにも衝撃的な事件がありました。事件の背景や犯行の動機などの詳細は分かりませんが、亡くなった方のご冥福をお祈りしたいと思います。

この機会に、皆さんにはもう一度、命の重さ、命の大切さについて考えてほしいと思います。

保健の授業で学習したと思いますが、2～3億と言われる精子の中で、たった1個の精子だけが卵子と受精します。そして、お母さんのおなかの中で、無事に育った皆さんが、この世に生を受けたのです。受精したのが別の精子だったら、違う人間が生まれていたはずで、3億分の一の確率で、あなたがいるのです。それだけを考えても、この世にいるどの人の命も、かけがえのないものだということが分かるでしょう？

お母さんは、皆さんがおなかにいる間中、いろんなことに気を配り、授かった命が元気に生まれてきてくれることを願って、一生懸命生活してくれたはずで、そして、命がけの出産を経て、皆さんを産んでくれました。家族の人や親戚の人たちも、皆さんの誕生を心から喜んでくれたことでしょう。そうやって皆さんは、生まれてきたのです。

これまでの10数年、皆さんは多くの人に愛されながら成長してきました。小さい頃、熱を出したときに看病してくれたのは誰ですか？病気になるたびに、病院へ連れて行ってしてくれたのは誰ですか？朝、なかなか起きてこない皆さんを起こしてくれたのは誰ですか？制服やカバンを買いそろえ、入学の準備をしてくれたのは誰ですか？弁当が必要なときに、皆さんよりずっと早く起きて準備してくれたのは誰ですか？何かに悩んだり困ったりしたとき、励まし勇気づけてくれたのは誰ですか？そんなことを考えただけでも、どれだけまわりの人の支えがあって今の自分があるのかが分かるでしょう？決して、自分だけの力で成長してきたのではないのです。

その一方で、命が永遠ではないことも事実です。これは、しかたのないことです。しかし、永遠ではないからこそ、今を一生懸命生きることが、命を大切にしているということだと思います。どんな理由があっても、命を奪うことは許されません。人の命も自分の命も、かけがえのないものです。昔の最高裁の判事で、「人の命は地球より重い。」と言った人がいたそうですが、まさに、その通りだと思います。

皆さんは、何かあったときに、誰かに相談できますか？家族でも、友だちでも、学校の先生でも、塾の先生でも・・・誰でもいいので、相談できる人を作ってください。そして、一人で抱え込まずに、その人に相談してください。たとえ良い解決策が見つからなくても、相談することで、何かのきっかけをつかむことができるかもしれません。違う考えに触れることで、気持ちが楽になるかもしれません。

もう一度言います。人の命も自分の命も、かけがえのないものです。その命の重さ、大切さを心に刻んでおいてください。

【おうちの方へ】

今回の愛知県の事件を受け、本校では、これまで以上に全教職員で日頃の生徒の様子に気を配り、安全で安心できる教育活動に取り組んで参ります。お子様の様子で気になることがありましたら、いつでも学校へご相談ください。



(無料イラスト「イラストAC」より)